

## 結果の要約

### 1 職業

愛知県の15歳以上就業者数(3,707,828人)を職業大分類別にみると、「生産工程・労務作業員」が1,287,146人(15歳以上就業者数の34.7%)と最も多く、次いで「事務従事者」が694,038人(同18.7%)、「販売従事者」が523,188人(同14.1%)などとなっている。平成12年と比べると、「保安職業従事者」が4,865人(11.3%)増、「サービス職業従事者」が28,928人(9.3%)増などとなっている。一方、「管理的職業従事者」が16,618人(18.0%)減、「農林漁業作業員」が6,881人(6.3%)減などとなっている。

職業4部門別割合は、「生産・運輸関係職業」が37.9%と最も高く、次いで「事務・技術・管理関係職業」が33.2%、「販売・サービス関係職業」が24.5%、「農林漁業関係職業」が2.8%となっている。平成12年と比べると、「生産・運輸関係職業」が0.6ポイント低下、「販売・サービス関係職業」、「農林漁業関係職業」がそれぞれ0.2ポイント低下している。また、「事務・技術・管理関係職業」は同率となっている。

「事務・技術・管理関係職業」 = 「専門的・技術的職業従事者」 + 「管理的職業従事者」 + 「事務従事者」  
「生産・運輸関係職業」 = 「運輸・通信従事者」 + 「生産工程・労務作業員」  
「販売・サービス関係職業」 = 「販売従事者」 + 「サービス職業従事者」 + 「保安職業従事者」  
「農林漁業関係職業」 = 「農林漁業作業員」

### 2 就業時間

15歳以上就業者の平均週間就業時間は40.9時間で、職業大分類別にみると、「運輸・通信従事者」が48.6時間と最も長く、次いで「管理的職業従事者」が44.4時間、「販売従事者」が43.8時間などとなっている。平成12年と比べると、すべての職業大分類で減少となっている。特に、「サービス職業従事者」が2.6時間減、「販売従事者」が1.9時間減となっている。

### 3 夫婦の労働力状態、職業

夫婦の労働力状態をみると、夫と妻ともに就業者である夫婦が823,379組(夫婦数1,790,635組の46.0%)と最も多く、次いで夫が就業者で妻が就業者以外である夫婦が589,850組(同32.9%)などとなっている。また、夫と妻ともに就業者である夫婦の職業をみると、夫と妻ともに「生産工程・労務作業員」である夫婦が128,819組(夫と妻ともに就業者である夫婦数の15.6%)と最も多く、次いで夫が「生産工程・労務作業員」、妻が「事務従事者」である夫婦が84,985組(同10.3%)などとなっている。

### 4 従業・通学時の世帯の状況

従業・通学時の世帯の状況をみると、「通勤・通学者のみの世帯」は907,611世帯(住宅に住む一般世帯2,636,362世帯の34.4%)となっている。一方、通勤・通学者以外の世帯員がいる世帯は1,728,751世帯(同65.6%)で、このうち通勤・通学者以外の世帯員が65歳以上の「高齢者のみ」の世帯が512,345世帯(同19.4%)、「女性のみ」の世帯が386,395世帯(同14.7%)、「幼児と女性のみ」の世帯が188,538世帯(同7.2%)となっている。

図1 愛知県の職業（大分類）別就業者数（平成12年，17年）

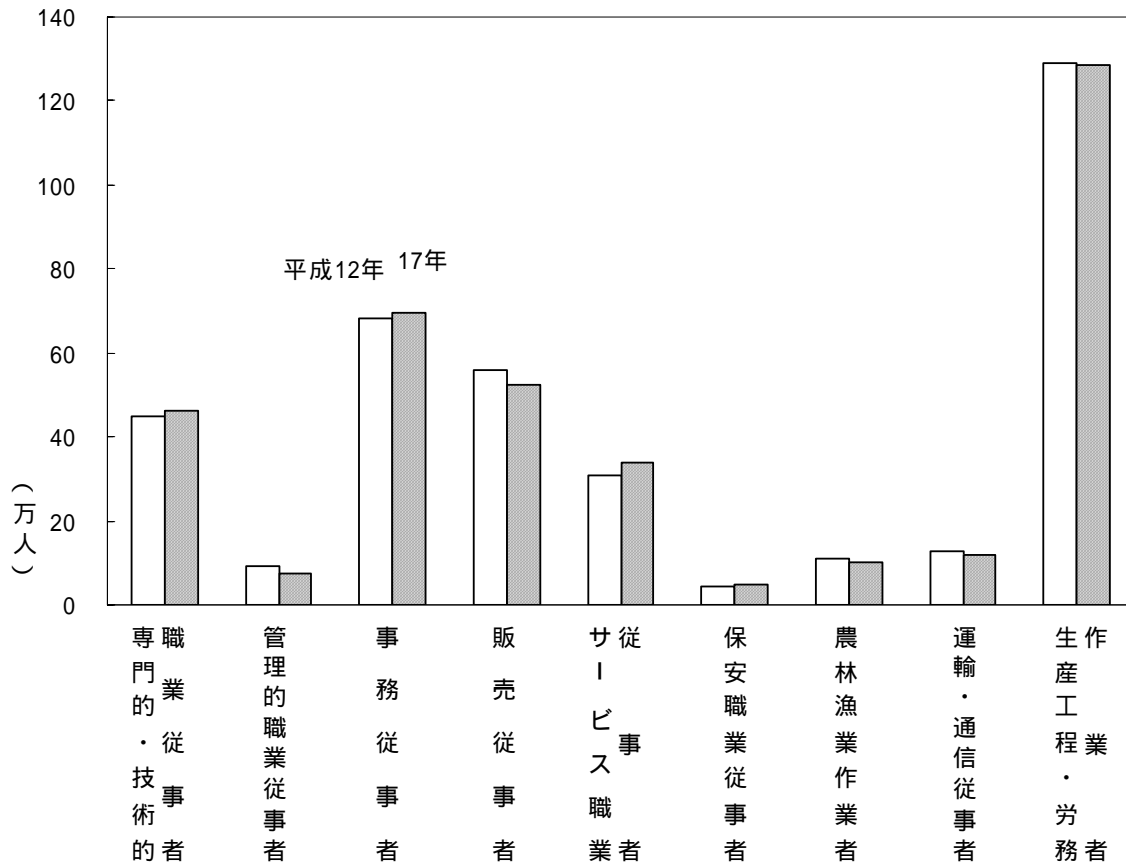


図2 愛知県の職業（4部門）別割合の推移（昭和55年～平成17年）

